

令和7年度 業務計画書

[こども劇場課]

1. 運営基本方針（第5期指定管理）

『豊かな子ども文化に彩られた未来創造のまち・さっぽろ』

札幌市こども人形劇場は、「人形劇、児童劇等の制作及び発表と制作団体の育成を通じて、青少年の情操のかん養を図り、もってその健全な育成その他の活動に資すること」（札幌市こども劇場条例）を目的として設置された施設である。

全国的にも数少ない子どものための専門劇場として、「子ども文化」を育むことで生み出される人と人のつながりにより、こころ豊かな未来を描くことができる、地域の文化拠点を目指す。

2. 事業方針

子どものための専門劇場として、未来を担う子どもたちが文化芸術にふれることで情操豊かに育つことに加え、それを支える市民劇団を育成する中で醸成される地域コミュニティ創造を目指す事業を積極的に展開する。

市民の興味関心を引き出して誰もが創造者となり得る環境をつくり、劇場がハブとなって人材価値を高め、新たな可能性を生み出していく。また、これまで継続してきた人材育成や共生社会構築に向けた事業展開、アウトリーチ事業などの成果を広く発信することに注力し新たな協働や連携により事業の幅を広げていく。

あわせて、こぐま座が立地する中島公園の再整備を機会ととらえ、その情報収集や動向を注視しながら、中島児童会館や中島公園、地域団体と連携した実績を重ねていく。

3. 重点事業

児童文化の普及及び子どもの健全育成のための公演・講座等の実施

- ①「いいだ人形劇フェスタ」派遣交流事業
- ②インクルーシブ公演
- ③人形劇スキルアップ講座

4. 数値目標

【共通】

- ①利用者総数 80,000人（やまびこ座55,000人、こぐま座25,000人）
※令和6年度 97,000人（やまびこ座59,000人、こぐま座38,000人見込）
- ②事業プログラム参加者総数 30,000人
※令和6年度 24,000人（見込）
- ③利用者アンケートにおける満足度 95.0%
※令和6年度 96.0%（見込）

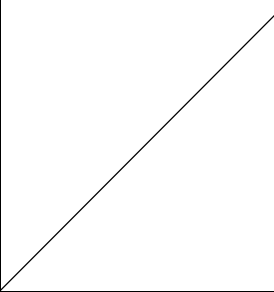
【部門】

- ①新規人形劇団の誕生及び育成 3劇団
※令和6年度 7劇団
- ②年間上演日数及び公演数 上演日数240日 公演数400回
※令和6年度 上演日数274日 公演数420回（見込）

5. 事業実施計画書

(地域活動等事業)

ア 子ども文化の創造と発信による新たな可能性

No	事業名	目的・内容（対象・参加人数等）	時期・回数
1	外部からの依頼事業・連携事業 【共通】	各劇団、団体との共催により、良質な人形劇、児童劇の作品を提供する。 地方公共団体・他団体・教育機関等から依頼を受け、札幌市内内外の人形劇団の協力を得ながら、人形劇等の公演、ワークショップ、短期講習会のコーディネートを行う。 (内容) 共催公演、依頼公演、ワークショップ、短期講習会等	【R6年度実績予測】 [時期・回数] 通年・年7回
			【R7年度】 [時期・回数] 通年・年5回
2	広域文化支援ネットワーク形成事業 【共通】	これまで劇場が取り組んできた子どもたちの文化体験機会を守る活動、自然災害等の非常事態における文化的支援活動の取組で得た経験や技術を生かし、日本各地で起こる自然災害や子どもたちを取り巻く社会課題に対して、さまざまな文化団体・関係機関とのつながりを生かして文化的視点からの支援活動に取り組む支援ネットワーク体制を構築する。文化的スキルを有する劇場がセンター的役割を果たしながら、他団体と連携した事業を展開する。 【内容】 ・災害時等における被災地支援、チャリティー公演等の企画・実施 ・あそびを通じた交流広場の企画・実施 ・舞台体験プログラムの企画・実施（人形劇、人形浄瑠璃等） ①あそびの劇場 ②お出かけ人形劇 ③パペットカーレギュラープログラム制作 ④北海道内外での人形劇等に関する相談業務、講師派遣等 【対象】 幼児～一般	【R6年度実績予測】 [時期・回数] 8月～3月・ 年42回
			【R7年度】 [時期・回数] 5月～3月・ ①5カ所 ②10カ所 ③2作品 ④3カ所
3	「いいだ人形劇フェスタ」派遣交流事業（新規） 【共通】	【目的】 長野県飯田市で開催される日本最大の人形劇フェスティバル「いいだ人形劇フェスタ」において、札幌での取組を紹介する。飯田文化会館等との人的交流・連携強化を図る。 【内容】 ①ソーシャルインクルージョンプログラム：人形劇「北のおばけ箱」公演 飯田文化会館と事業連携し、地元の子どもたちを対象に出演者を募集、札幌・飯田の合同ワークショップを実施した後に公演で共演する。 ②札幌発の伝統芸能プログラム：「座・競演」公演 「さっぽろ人形浄瑠璃あしり座」と、長野県飯田の伝統人形芝居、その他地域で伝統人形芝居に取り組む複数の団体との合同公演を行う。 【対象】 幼児～一般	
			【R7年度】 [時期・回数] 8/7～8/10 2回公演

(施設運営等事業)

(1) 児童文化の普及及び子どもの健全育成のための公演・展示会・講座等の開催に関する業務
ア 公演事業

No	事業名	目的・内容（対象・参加人数等）	時期・回数
1	子どものための 人形劇・児童劇 公演 【共通】	札幌市内のアマチュア劇団、北海道内外の専門劇団等が中心となり、良質な人形劇や児童劇の作品を市民に提供する。 【対象】 幼児～一般	【R6年度実績予測】 〔時期・回数〕 通年・400回
			【R7年度】 〔時期・回数〕 通年・400回
2	札幌国際人形劇 フェスティバル 2025 【共通】	海外の専門劇団による人形劇を鑑賞する機会を市民に提供するとともに、日本の人形劇団との技術交流を通して、相互の文化について理解を深める機会を提供する。 【内容】 ①海外特別公演 ②野外公演「あおぞらピクニックシアターin中島公園」 ③野外公演「おそとで人形劇～GOGO！パペットカー～」 【対象】 幼児～一般	【R6年度実績予測】 〔時期・回数〕 ①8/6・8/7 ②9/7・9/8
			【R7年度】 〔時期・回数〕 ①7/25～7/28 ②9/6・9/7 ③6月～2月
3	第54回 札幌人形劇祭 【共通】	人形劇のコンクール形式の連続公演を実施し、人形劇作品の質的向上・劇団活動のレベルアップ・公演活動の活性化につなげる。 【内容】 ①本祭：人形劇の連続公演（審査）のほか、経験者を対象とするワークショップ等を実施する。 ②受賞記念公演：各部門の最優秀賞・優秀賞受賞作品の公演を行う。 【対象】 大人部門（一般の部、初心者の部） こども部門（小学生の部、中・高校生の部）	【R6年度実績予測】 〔時期・回数〕 ①11/22～11/24 WS11/23 ②1/13
			【R7年度】 〔時期・回数〕 ①11/22～11/24 WS11/23 ②1/12
4	やまびこ座・ こぐま座特別公演 【共通】	子どもたちに北海道内外のプロ劇団による良質な作品の公演を企画・実施することで、豊かな鑑賞機会を提供する。「字幕付」「英訳版資料」等の多言語対応を行い、様々な観客のニーズに応える取組を行う。 【内容】 ①「こぐま座秋の特別公演」 ②「やまびこ座冬の特別公演」 ③「こぐま座春の特別公演」 【対象】 幼児～一般	【R6年度実績予測】 〔時期・回数〕 ①7/30・7/31 ②7/27・7/28 ③11/2～11/4
			【R7年度】 〔時期・回数〕 10月～1月

5	インクルーシブ公演 【共通】	より多くの市民に実演芸術を楽しんでいただく機会となることを目的として、人形劇に加え、人形浄瑠璃児童劇に対する観劇サポートを通年で行う。 【内容】 舞台手話通訳付き人形劇レギュラー公演プロジェクトに加えて、「児童劇」「人形浄瑠璃」の3ジャンルの公演にも舞台手話通訳や字幕を取り入れた公演を実施する。障がいの有無にかかわらず、一緒に楽しめる機会を提供する。 ①舞台手話通訳付き人形劇公演 ②字幕付き人形浄瑠璃公演 ③舞台手話通訳付き児童劇公演 【対象】 幼児～一般	【R6年度実績予測】 〔時期〕 ①8/21・8/22・9/14・9/15・2/22・2/23・3/26・3/27 〔回数〕 ①12st
			【R7年度】 〔時期〕 ①②③6月～3月 〔回数〕 ①12st②③2st

イ 講座事業

No	事業名	目的・内容（対象・参加人数等）	時期・回数
1	初心者のための人形劇講座 【共通】	札幌の人形劇の新しい担い手の育成を目的とし、劇場公演の活性化につなげる。 【内容】 脚本・人形制作等の人形劇制作を学ぶ講座として開講する。最終回に修了記念公演を実施する。 【対象】 18歳以上 【人数】 各10名	【R6年度実績予測】 〔時期〕 4/18～7/14 〔回数〕 全14回
			【R7年度】 〔時期〕 4月～7月 〔回数〕 全13回
2	人形劇スキルアップ講座 （重点事業） 【共通】	パペットユーススクールや初心者のための人形劇講座の卒業生や札幌で活動している市民劇団を対象に、作品作りの場を提供することによって活動を支援する。 【内容】 人形劇の創造の場として、劇団間の交流を深め、技術交換やアドバイスなどを相互にできるような環境を整える。また、定期的に講師を派遣し、技術面や人形操作についてのアドバイスをもらうことで各劇団のスキルアップを図る。 【対象】 市民劇団 各4組	【R6年度実績予測】 〔時期〕 6/4～3/16 〔回数〕 60回
			【R7年度】 〔時期〕 6月～3月 〔回数〕 全20回
3	表現者のためのスキルアップワークショップ （新規） 【共通】	市民の心に潤いを与える良質な作品創造を目指し、表現に関わる個々のスキルアップと舞台芸術に関する知識技能を学ぶ機会を提供する。 【内容】 「人形制作」「発声」「身体表現」「人形遣い」「舞台美術」等の専門的見地を持つ人材を講師として、参加者が求める知識技能のレベルアップと優れた作品の創造を促す。 【対象】 人形劇団、児童劇団 【人数】 各回5～10人	
			【R7年度】 〔時期〕 6月～1月 〔回数〕 14回

ウ 子どもの舞台表現活動の推進

No	事業名	目的・内容（対象・参加人数等）	時期・回数
1	こぐま座 こども人形劇団	人形劇制作を通して子どもたちの舞台芸術活動の可能性を引き出し、将来の人形劇文化の担い手を育成する。表現の楽しさや演じる喜びを体験できるプログラムを提供する。成果発表として人形劇の公演を行う。 (対象・定員) 小学3～6年生・15名	【R6年度実績予測】 〔時期〕 6/5～3/20 〔回数〕 46回
			【R7年度】 〔時期〕 5月～3月 〔回数〕 24回
2	パペットユース スクール 【共通】	人形劇制作を通して子どもたちの可能性を上げ、創造性や自主性を養う。子どもたちが継続した活動を行えるよう支援し、将来の人形劇文化の担い手を育成する。グループを形成して表現活動を通した仲間づくりと人形劇制作に必要な技術等を学ぶ。 (対象・定員) 中・高校生 15名	【R6年度実績予測】 〔時期〕 6/4～3/16 〔回数〕 50回
			【R7年度】 〔時期〕 6月～3月 〔回数〕 全20回
3	児童会館人形劇 クラブ育成事業 【共通】	劇場の専門性を生かし、各児童会館の人形劇クラブなどの指導や育成に一緒に取り組むことで、子どもたちの新たな可能性を引き出す。また、子どもたちの芸術鑑賞及び体験機会の拡充を目指す。 【内容】 ①児童会館人形劇クラブ指導 ②世界人形劇の日こどもフェスティバル 【対象】 札幌市児童会館人形劇クラブ 千歳市児童館人形劇クラブ	【R6年度実績予測】 〔時期〕 ①5月～3月 ②3月20日 〔回数〕 ①5館・各20回 ②1日間2st
			【R7年度】 〔時期〕 ①5月～3月 ②3月20日 〔回数〕 ①5館・各20回 ②1日間1st
4	おでかけ人形劇 【共通】	劇場に足を運びにくい子どもたちや課題を抱える子どもたちに向けて、芸術鑑賞機会を創出する。また、文化芸術活動に取り組む市民劇団等の活動の活性化を図る。 【内容】 専門劇団、アマチュア劇団、パフォーマー等を派遣し巡回公演を行う。 【対象】 こども食堂、児童会館等	【R6年度実績予測】 〔時期〕 11月～3月 〔回数〕 18回
			【R7年度】 〔時期〕 5月～3月 〔回数〕 10回
5	こども舞台体験 プログラム 【共通】	子どもたちが気軽に文化に触れる機会を提供し、舞台芸術を身近なものとして親しみを持ってもらおう。 【内容】 各種体験ワークショップを開催する。 ①劇場おしごと体験 ②人形浄瑠璃体験（ふれアート） ③海外交流ワークショップ ④舞台体験（アウトリーチ） 【対象】 ①②③小学生～高校生④小学生	【R6年度実績予測】 〔時期〕 ①8/1～8/2 ②6/1～9/29③7/9 ④6月～2月 〔回数〕 ①2回②6回 ③1回④7回
			【R7年度】 〔時期〕 ①8月②③6月～10月④6月～2月 〔回数〕 ①2回②6回 ③1回④5回

エ ソーシャルインクルージョン（社会的包摂）の機能を有した文化芸術事業の拡充

No	事業名	目的・内容（対象・参加人数等）	時期・回数
1	障がい児との文化 芸術推進事業 【共通】	【目的】 障がいのある子どもたちが主となる文化体験機会の拡充、劇場へ足を運ぶことが困難な子どもたちに向けた鑑賞・創造機会の拡充を図る。 【内容】 ①インクルーシブフェス 「知る・楽しむ・つながる」をテーマとし広く取り組みに興味を持っていただくための企画を開催する。 ②パペットアートヴィレッジ（舞台表現プログラム） 障がい者や発達障がいのある子どもたちの表現活動プログラム ③地域交流プログラム 養護学校・特別支援学級等で行う「人形劇」「人形浄瑠璃」の文化体験プログラム ④舞台手話通訳付人形劇及び人形劇巡回公演 北海道内の聾学校・福祉施設等で行う文化鑑賞プログラム 【対象】 小学生～高校生 【人数】 のべ500名（見込）	【R6年度実績予測】 〔時期〕 6月～2月 〔回数〕 3事業
			【R7年度】 〔時期〕 6月～2月 〔回数〕 4事業
2	インクルーシブ公演 （再掲）	※事業実施計画書（施設） 「（1）ア-5」再掲	【R6年度実績予測】
			【R7年度】

オ 地域との共生および関係機関との連携

No	事業名	目的・内容（対象・参加人数等）	時期・回数
1	札幌劇場連絡会 【共通】	札幌圏にある劇場の発展や社会的地位の向上を図り、舞台芸術の振興及び舞台芸術による地域振興に資することを目的とした「札幌劇場連絡会」へ継続して加入する。札幌圏の劇場とのネットワークを拡充し、各団体との協働によって様々な事業を実施する。 【内容】 ・定例会（毎月1回） ・「札幌劇場祭Theater Go Round」等の実施 【対象】 札幌市内の公設・民設劇場 10劇場	【R6年度実績予測】 〔時期〕 通年 〔回数〕 月1回
			【R7年度】 〔時期〕 通年 〔回数〕 月1回

2	アウトリーチ事業 【共通】	地域の文化拠点として、劇場近隣の小学校と連携し、人形劇創作体験を通して子どもたちの想像力やものづくりへの興味を高める。また、人形劇制作に係る専門性を生かし、北海道内の関係団体と連携して人形劇創作体験プログラムを実施して裾野拡大を図る。 【内容】 ①人形劇体験ワークショップ ②砂川人形劇創作体験プログラム（やまびこ座） 【対象】 ①元町北小学校3年生（やまびこ座）、資生館小学校4年生（こぐま座） ②砂川市地域交流センターゆう主催事業「人形劇講座」（小学生、中・高校生、大人対象）参加者	【R6年度実績予測】 〔時期〕 ①5/21～10/9 ②6/6～3/16 〔回数〕 ①各小学校5回 ②24回
			【R7年度】 〔時期〕 ①6月～10月 ②6月～3月 〔回数〕 ①各小学校5回 ②20回

カ 社会貢献事業の取組

No	事業名	目的・内容（対象・参加人数等）	時期・回数
1	広域文化支援ネットワーク形成事業 【共通】	※事業実施計画書（地域）「(1)－2」再掲	【R6年度実績予測】
			【R7年度】

キ 展示室の活用、その他

No	事業名	目的・内容（対象・参加人数等）	時期・回数
1	企画展示 【共通】	展示スペースを活用した企画展示を行うことで、劇場と地域、市民との出会い、交流の場を創出する。 【内容】 事業の関係団体、地域の関係機関や企業等と協働で企画展示を行う。 【対象】 幼児～一般 【人数】 500人	【R6年度実績予測】 〔時期〕 8月・1月 〔回数〕 2回
			【R7年度】 〔時期〕 8月・1月 〔回数〕 2回
2	市民ボランティア事業 【共通】	事業等へのボランティア協力を依頼することで市民との出会いや交流を促進し、劇場の活動への理解と協力を深める。あわせて地域のボランティア人材発掘を進める。 【内容】 ①「読み語りの会」（やまびこ座）毎週水曜日絵本や紙芝居等の読み聞かせを実施する。 ②「おはなしの会」（こぐま座）年20回ボランティアによる絵本や紙芝居等の読み聞かせを実施する。 ③指人形制作（こぐま座） 「人形劇スタンプラリー」でプレゼントする指人形を制作する。 【対象】 一般	【R6年度実績予測】 〔時期〕 通年
			【R7年度】 〔時期〕 通年

3	人形劇観劇スタンプラリー 【共通】	両劇場の観劇者の増加、リピーターの確保を目指す。 【内容】 両劇場で人形劇公演の観劇時にスタンプを押す。観劇回数に応じて、ボランティアの協力を得て制作した指人形をプレゼントする。 【対象】 幼児～一般	【R6年度実績予測】 〔時期〕 通年
			【R7年度】 〔時期〕 通年

ク 中島児童会館との一体運営の中で生まれる施設づくり

No	事業名	目的・内容（対象・参加人数等）	時期・回数
1	よみかたりフェスティバル	やまびこ座、こぐま座、児童会館、児童開放図書等で活動するボランティア団体が一堂に会し、地域の児童文化への貢献意識の向上と活動の活性化を図る。各団体に事業企画・運営にも参加を促し、協働の歩みを進めるほか、劇場を利用したことのない地域人材の発掘や交流の場とする。 【内容】 絵本や紙芝居、人形劇の連続公演、ワークショップ、特別講演会、企画展示等を行う。 【対象】 幼児～一般 【人数】 700人	【R6年度実績予測】 〔時期〕 7/20・7/21
			【R7年度】 〔時期〕 6/21・6/22
2	かもくま祭×あそびのフェスティバル	中島児童会館と協働し、地域団体等と連携を図りながら歴史的・文化的価値と両施設が併設されていることの意義についてPRを図る。 【内容】 屋外ステージでの人形劇・パフォーマー・専門アーティストによる連続公演、昔あそび体験、ゲーム、工作、地域団体等による出店等を実施する。 【対象】 幼児～一般 【人数】 1,500名	【R6年度実績予測】 〔時期〕 7/7
			【R7年度】 〔時期〕 7/5・7/6
3	中島児童会館・こぐま座資料室「MA・SO・BO」	歴史的価値の高い中島児童会館とこぐま座が連携し、子どもの健全育成を図る中心拠点としてこども文化の重要性を発信する。 【内容】 ①資料室MA・SO・BOの企画・運営 ②企画展示（657美術館）、ワークショップ等の実施 ③「MA・SO・BO通信」発行等 【対象】 幼児～一般	【R6年度実績予測】 〔時期〕 ①通年②6回③6回
			【R7年度】 〔時期〕 ①通年②6回③6回
4	こどものまなび塾	児童文化に関わる外部講師を招へいし、子どもたちに関わる人材の育成を図る。将来的には修了者をあそびのサークル、地域や児童会館でのボランティア活動につなげていくことを目標とする。 【内容】 あそびのプログラムによるボランティア養成講座を実施する。 【対象】 18歳以上 【人数】 20名	【R6年度実績予測】 〔時期〕 6月～10月 〔回数〕 15回
			【R7年度】 〔時期〕 6月～10月 〔回数〕 15回

5	こども文化セミナー	子どもの健全育成に関わる課題や子ども文化をテーマに、外部講師による講演会やシンポジウムを実施する。 【内容】 子育てや子どもの現状など、子どもの健全育成に関わる課題や子ども文化をテーマに外部講師による講演会やシンポジウムを実施する。 【対象】18歳以上 【人数】各回80名	【R6年度実績予測】 〔時期〕7/20・9/21・2/15 〔回数〕3回
			【R7年度】 〔時期〕6月～3月 〔回数〕3回
6	ゆきあかりフェスティバル	雪まつり期間中に毎年開催される事業として、中島公園や地域団体との連携強化と観光振興を目的に全市的なイベントの一環として実施する。 【内容】 人形劇・パフォーマンスステージ、ミニ雪像・スノーキャンドルづくり体験、体験ワークショップ等を実施する。 【対象】幼児～一般 【人数】1,200名	【R6年度実績予測】 〔時期〕2/8・2/9
			【R7年度】 〔時期〕2/7・2/8

(2) 子どもに関わる舞台活動の拡充に関する情報の収集・調査研究・立案及び提供に関する業務
ア 情報の収集・調査研究・立案の計画

No	事業名	目的・内容（対象・参加人数等）	時期・回数
1	アンケート調査 【共通】	施設利用時の総合的な評価を知り、今後の施設運営に反映させる。また、「公演で見てみたい演目」「参加してみたい事業」「施設への要望」等のニーズ調査も兼ねる。 【内容】 施設利用者（公演観覧者・劇団・主催事業参加者）に、劇場利用に関するアンケート調査を行う。 【対象】施設利用者 【人数】・公演観覧者1,200人以上・劇団20人（団体）以上 ・主催事業のうち、各種講座や舞台に関する体験プログラム等の参加者	【R6年度実績予測】 〔時期〕通年
			【R7年度】 〔時期〕通年
2	札幌市こどもの劇場及び札幌市こども人形劇場運営協議会 【共通】	管理運営水準の維持向上を図るため、運営協議会委員へ管理業務や事業に関する状況報告を行い、施設運営への協議と意見を伺う。 【対象】運営協議会委員 【人数】委員5名	【R6年度実績予測】 〔時期〕11/7・3/14 〔回数〕年2回
			【R7年度】 〔時期〕10月・3月 〔回数〕年2回
3	利用者説明会 【共通】	ホールをはじめとする貸室等の施設利用等の説明及び周知を行い、各団体による利用手続きの円滑化を図る。同時に、各劇団からの近況報告や周知の場も設定し、劇団同士の交流の場とする。 （内容）・劇場使用に関する説明 ・各劇団からの近況報告、事業周知 ・次年度のホール利用調整 （対象）利用実績（概ね3年以内）がある劇団	【R6年度実績予測】 〔時期〕12/10・3/21 〔回数〕各劇場1回
			【R7年度】 〔時期〕12月・3月 〔回数〕各劇場1回

イ 情報の提供

No	事業名	目的・内容（対象・参加人数等）	時期・回数
1	子どもに関わる舞台活動の拡充にかかわる情報の提供 【共通】	子どもに関わる舞台活動の拡充に関する情報について市民からの問い合わせや要望に速やかに対応する。 【内容】 ・関連情報の整理・保管 ※情報の提供時は、札幌市個人情報保護条例、その他関係法令に基づき情報の取扱いに留意する。 【対象】 市民	【R6年度実績予測】 〔時期〕 通年
			【R7年度】 〔時期〕 通年
2	「こどもの劇場通信」発行 【共通】	やまびこ座・こぐま座両劇場の公演・事業等を紹介するリーフレットを定期的に発行し、広く市民にPRを行う。 【内容】 リーフレット発行（年6回、発行部数8,000部） 【対象】 公演観覧者、各劇場利用者、札幌市内公共施設及び児童会館、幼稚園・保育園・認定こども園、関係団体等	【R6年度実績予測】 〔時期〕 通年
			【R7年度】 〔時期〕 通年
3	やまびこ座・こぐま座LINE通信 【共通】	観劇者、事業参加者の増加をねらい、LINE公式アカウントからプッシュ型の情報提供を行う。公演情報等を市民が受け取りやすくすることで劇場をより身近に感じてもらい、観劇や事業参加意欲につなげることを目指す。 【内容】 公演情報・講座案内の配信を行う。 【対象】 LINE公式アカウント登録者	【R6年度実績予測】 〔時期〕 通年
			【R7年度】 〔時期〕 通年

(3) 劇団育成支援に関する業務

No	事業名	目的・内容（対象・参加人数等）	時期・回数
1	劇団育成支援事業 【共通】	やまびこ座・こぐま座を利用する劇団の育成支援を行い、劇団活動の活性化に結びつける。 【内容】 ・貸室利用料金の一部負担 ・機材貸出（有料）等 【対象】 やまびこ座・こぐま座を利用する劇団	【R6年度実績予測】 〔時期〕 通年
			【R7年度】 〔時期〕 通年

(4) 人形劇等の制作に必要な知識及び技術の習得等に関する指導・助言・相談業務

No	事業名	目的・内容（対象・参加人数等）	時期・回数
1	指導・助言・相談業務 【共通】	舞台使用における照明・音響、人形劇等の制作、人形劇の人材育成指導者の育成を目指し、舞台に関わる全般の指導・助言を行う。 【内容】 指導・助言・相談業務（やまびこ座・こぐま座） 【対象】 市民	【R6年度実績予測】 〔時期〕 通年
			【R7年度】 〔時期〕 通年

(5) その他、札幌市こどもの劇場及び札幌市こども人形劇場の設置目的達成に資する業務

No	事業名	目的・内容（対象・参加人数等）	時期・回数
1	やまびこ座・こぐま座 市民応援団 「ヤッホーの会」 【共通】	市民参加型の会員募集により、集客増と文化芸術活動の活性化を図り、より市民に親しまれる劇場づくりを目指す。 【内容】 ヤッホーの会会員募集、会員特典の付与（観覧割引優待等） 【対象】 幼児～小学6年生 【人数】 30名	【R6年度実績予測】 〔時期〕 2月～3月（周知）
			【R7年度】 〔時期〕 通年
	事業サポーター募集 （こども基金さっぽろスマイルキッズ） 【共通】	劇場の事業サポーターとして寄付を募り、文化芸術活動の活性化を図る。 【内容】 事業サポーターを募集し、劇場の文化芸術活動の振興を図る。（こども基金さっぽろスマイルキッズ） 【対象】 一般及び企業 【件数】 15件	【R6年度実績予測】 〔時期〕 通年 〔件数〕 11件
			【R7年度】 〔時期〕 通年 〔件数〕 15件

(6) 自主事業

No	事業名	目的・内容（対象・参加人数等）	時期・回数
1	物品販売事業 【共通】	人形劇公演時に販売を行うことで、公演の集客、活性化を図る。 【内容】 ①手作り製品（ハンドパペット等）やオリジナル商品の販売（やまびこ座・こぐま座） ②自動販売機の設置及び飲料販売（やまびこ座） 【対象】 幼児～一般	【R6年度実績予測】 〔時期〕 通年
			【R7年度】 〔時期〕 通年

(公財) さ活協育 第 3148 号
令和7年(2025年)3月31日

札幌市長
秋 元 克 広 様

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
理 事 長 本 間 芳 明

令和7年度 札幌市こども人形劇場管理業務における自主事業計画(案)の承認について

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
また、日頃より当協会の活動並びに取り組みに対する深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、標記施設の指定管理に関する協定書第34条に基づき、自主事業計画(案)を策定いたしましたので、ご承認くださるようお願いいたします。

記

- 1 名 称 物品販売事業
- 2 目 的 市民サービスの一環として、ハンドパペットやオリジナルグッズ等の販売を各公演時に行うことで、集客の一助やリピーターの確保等につなげ、公演の活性化を図ることを目的とする。
- 3 内 容 物品販売事業
(1) 収入見込額 200,000円
(2) 販 売 方 法 専用カウンター設置によるによる対面販売
(3) 品 目 ハンドパペット、バッジ、ポストカード、ミニハンカチタオル等のオリジナルグッズ
(4) 単 価 市価相当の50円～800円を予定
- 4 実施期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日
- 5 そ の 他 (1) 自主事業は指定管理業務に支障の無い範囲で行い、事業ごとに区分して経理します。
(2) 自主事業収入については、劇場事業費の一部に充当することとし、市民に還元します。
(3) 自主事業の内容等については、札幌市と適宜協議を行い実施して参ります。

以上